

**お正月ご祈祷
受付中**

(詳細は六面・七面)

平成二十年新春



創刊 昭和29年1月25日(643号) 平成19年12月25日発行

一部 10円

境内の諸堂伽藍を払い清める大掃除を十二月十二日、十三日に亘って行いました。【写真】
十三日は、朝一番の大護摩供を通常より一時間繰り上げ午前六時より厳修。護摩供終了後、詰合員一同が本堂の須弥壇を始め、内外の天井や壁を払い清めました。



発行所 愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺

電話 0568(61)2583(代)

FAX 0568(62)7020

振替 00890-4-19213

毎月1回 25日発行

<http://www.inuyama-naritasan.or.jp/>

学びがなかつたなら日々惰眠を貪り、公儀としての使命を忘れて自己の利得に奔走していたであろうと思

いますとき、改めて人は常に学び努力することの大切さを痛感している現在であります。

政治と金の問題、社会保険庁の年金問題、世界タイトル戦でのボクサーの反則行為、食品の偽装問題、防衛省事務次官の収賄逮捕事件等々が白日の下にさらされ、糾弾されております。

私の一日は午前四時十五分に目覚めとともに飛び起き、清々しい空気を胸いっぱいに吸い込んで近くの神社で行われている朝起会場に集つての一時間の学びから始まります。

今から二十年前のことです。「人としての生きる筋道を学び、生活の場で実践すること、これが全ての基本です。藤井さん、早起き一つ出来ない人に何が出来ますか?」と問い合わせられて奮起し、以来終始の朝起きを継続して現在に至っておりますが、未だ倫理的自己変革を成し遂げられない私であります。

時々は生活体験発表もさせていたただき、昨日の反省と今日一日を大らかに語りに沿つて生きることを誓います。生来が怠惰な私にとつてこの



教苑

モラルハザードへの挑戦



各務原市議会議員

藤井 國雄

成田山古屋名

(3)

平成19年12月25日発行

◇「参詣のこころ」は、索の会伏見口支部支部長・大島春夫氏の『信仰により四度命を救われる』を掲載しました。

●一日 索の会常務理事・丹羽支部支部長を務められる社本宮明氏が索の会副会長にご就任なされました。

●八日

お釈迦さまのご生誕を祝う「花まつり」を聖蘭堂にて厳修しました。

●二十四日 大山口一タリークラブが、護摩供参拝を兼ねた例会が開催されました。

●二十九日～五月六日 「第五十二回学童写真大会」を開催しました。

●「教苑」には、西濃運輸硬式野球部監督・林英雄氏の『野球人生を振り返って』を掲載しました。

●五日 当山裏参道に奉安される新生天仏の宝前にて「入仏記念法要」を厳修しました。

●十一日 岐阜県自動車会館にて「交通事故防止祈願祭」が、厳修されました。

●十三日 裏千家淡交会愛知第一支部により、さつき茶会が開催されました。

●八日 お釈迦さまのご生誕を祝う「花まつり」を聖蘭堂にて厳修しました。

●牧宥惠師の連載企画「心のおくすり絵」を掲載しました。

●丹羽郡の社本宮明様より、仏像『釈迦十大弟子』を奉納戴きました。

●二日 開創五十五周年記念事業の一環である成田山信徒会館屋上の防水舗装工事が始まりました。

●三日 「第五十二回学童写真大会」表彰式を開催しました。

●四日 お子さまの疳の虫封じを祈願する「虫封じ」祈願会を開催しました。

●十五日～十七日 弘法・興教両祖大師のご生誕を祝した「青葉まつり」を弘法堂にて厳修しました。

●十五日は弘法大師のご生誕を法要に併せ、松尾流家元妙玄斎宗典宗匠による「献茶式」が催されました。

●二十日 索の会会員の皆様により実践いただいた、「合掌の箱」難病者激励募金の各

を考えて自問自答」を掲載い

●「教苑」には、社会保険労務士・吉岡規子氏の『次世代

要』を厳修、貞照寺において

地区戦没者慰靈法要』を厳修しました。

●九日 松林寺にて、「八剣

上揮毫大会」表彰式を開催しました。

●十八日 恵那市の恵那自動

車検査場にて土々ヶ根不動尊

秋季大祭が厳修されました。

前ページより

六月

団体への授与式が、中日新聞本社にて行われました。

●当山詰合員上林庸介による「大峯入峰行体験記」を掲載しました。

●二十七日 山根不動尊（長野県下高井郡）にて秋季大祭が盛大に厳修されました。

●三十日 若水庵にて松尾流茶会が開催されました。

●一日 当山信徒総代を務めるセイノーホールディングス㈱にて「創立六十一周年記念祈願祭」、「関係物故者慰靈法要」が執り行われました。

●二日 「宗祖弘法大師報恩法要」を弘法堂にて厳修しました。また、午前十一時の大護摩供に併せ、日本生花司松月堂古流尾張支部による「献華式」が行われました。

●三日 午前九時の記念大祭

護摩供に引き続き、自動車交通安全祈禱殿屋上にて「八

方宝剣法要」を厳修しました。

●三日 午前九時の記念大祭

護摩供に併せ、日本生花司

月堂古流尾張支部による「献

華式」が行われました。

●三日 午前九時の記念大祭

護摩供に佂せ、日本生花司

月堂古流尾張支部による「献</

新生大仏

三具足飾り台 新たにご奉納

当山本堂裏に鎮座される新生大仏（阿弥陀如来）ご宝前にこの度三具足飾り台を一宮市の木村志穂子様、木村嘉孝様よりご奉納を頂きま

した。
翁が長男の菩提を弔うために鋸造し一宮市内の公園に収められたものの、第二次世界大戦によって頭部だけが残る憂鬱な犠牲者の鎮魂、世界平和を祈り新たに鋸造し昭和三十年五月五日に名古屋鉄道株式会社を通じて奉納されました。



本堂裏駐車場 障害者用スペース作成



この度、本堂裏駐車場において、体の不自由な方が快くお参りいただけるよう駐車スペースを、迎春体勢に併せ造成しました。

好天に恵まれ、大勢のご信徒皆様が参列する中、橋本照稔貫首猊下大導師のもと宮本主監が出仕。花火や太鼓、木遣りが華やかに響く中で開式。法要後は来賓挨拶、市民合唱団の奉讃歌、成田高校音楽部のオーケストラ演奏が行われ、総門の無事の完成をお祝いいたしました。



大本山新勝寺

開創五十五周年
記念事業

一月の行催事ご案内

元日 午前零時

○除夜の鐘つき（鐘樓堂）

整理券を大晦日午後十時頃より、百八枚を先着順で配布いたします。

弘法堂 補修工事完了



○お砂踏みの証（弘法堂）

宗祖弘法大師様の御影が描かれたお砂踏みの証を先着三千名に授与いたします。

七日 七草ご印紋（本堂）

新しく一年の無病息災を祈り、御本尊お不動様のご印

十四日 甘酒ご接待（鐘樓堂）
午前十一時より先着千名の方に甘酒のご接待をいたします。



二十日 餅花授与（本堂）
縁起物の餅花を授与いたします。

開創五十五周年記念事業 ご志納のお願い

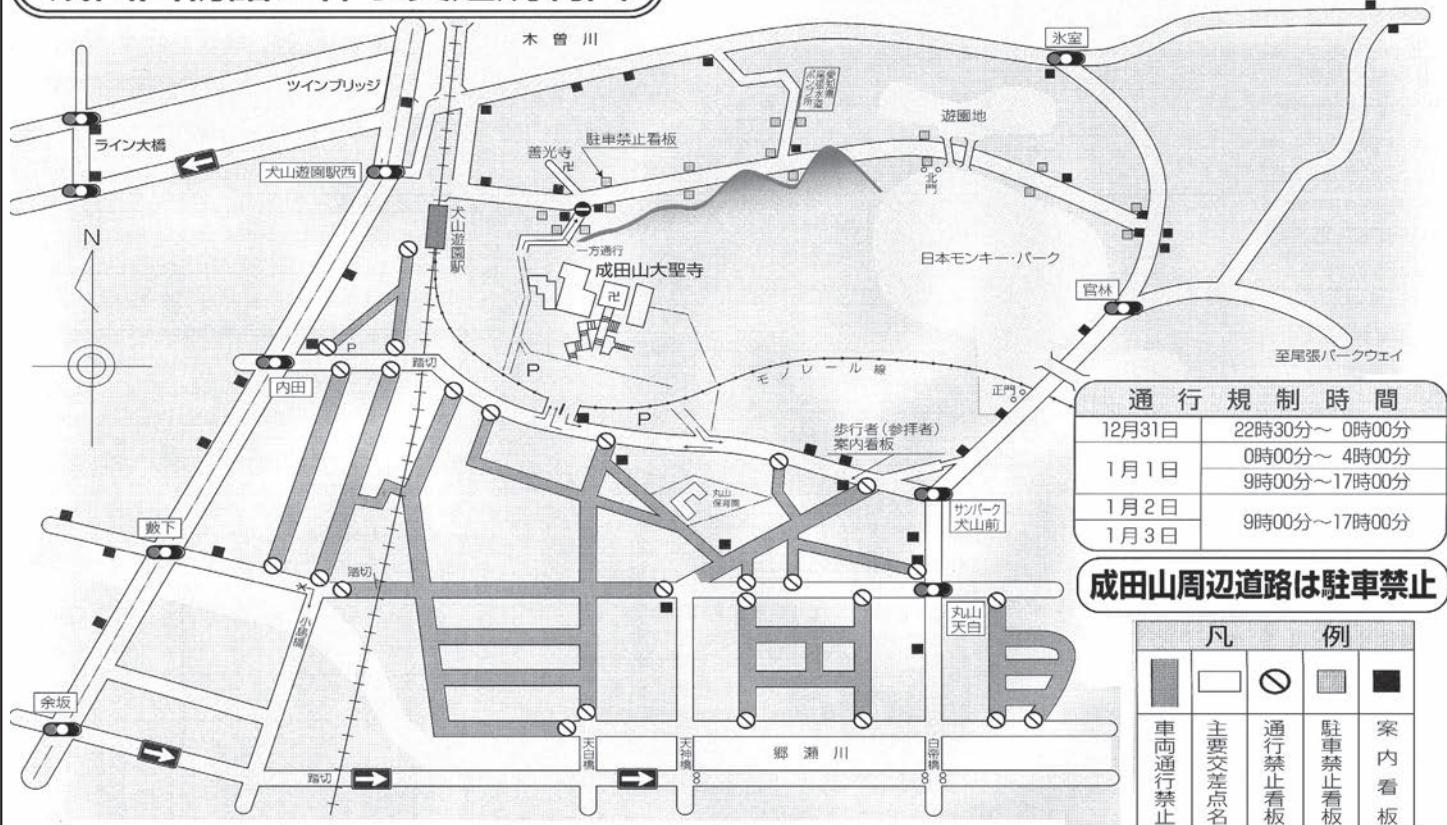
当山は、来る平成二十年に開創五十五周年を迎えます。この度の記念事業として、心字池上「憩いの場」造成並びに境内整備の計画を発願いたしました。つきましては、境内の充実化にご協力いただきたく、玉垣、額石のご志納を賜りますようお願い申し上げます。

紋をお授けいたします。

◇聖蘭堂玉垣
△明王門下額石

一金 二十五万円也
一金 三十五万円也

成田山初詣に伴う交通規制図



当山では、新年午前零時より新春護摩を厳修いたします。皆さまにどうぞ明年来が幸せな一年でありますよう、お不動さまの御分靈であります尊い新春祈祷札をお受け下さいますようお願い申し上げます。

また新春三が日まで当山周辺市内の道路が交通規制されます。お車でご来山の方は上記の交通規制図をご参考の上、お越し下さいますようお願い申し上げます。

平成二十年新春 お正月お護摩

ご祈祷のご案内

交通安全自動車ご祈祷

ご祈祷厳修時間

四 日 以 降	午 前 七 時	午 前 零 時	～	午 後 九 時
		午 前 五 時	三 十 分	～
		午 前 六 時	～	午 後 八 時

(通常通り)

本堂でのお護摩厳修時間

日	時	間		
元 日	0:00	1:30	3:00	5:00
	7:00	9:00	10:00	11:00
	12:00	13:00	14:00	15:00
	16:30			
自2日 ～ 至5日	7:00	9:00	10:00	11:00
	12:00	13:00	14:00	15:00
	16:30			
自6日 ～ 至10日	7:00	9:00	10:00	11:00
	12:00	13:00	14:00	15:00

尚、1月中の土・日・祝日に際し、午前10時・正午・午後2時もお護摩厳修いたします

本堂 お護摩

お護摩ご祈祷札のご案内



一金
三千五百円以上



一金
五千円以上



一金
一万円以上



大護摩ご祈祷料
(芳名を掲示いたします)

一金
三万円以上

自動車交通安全御守札



一金
三千五百円以上
(金蘭守)

一金
五千円以上
(紫金蘭守)

一金
一万円以上
(紫金蘭守)

お守りのご案内



身代守
五百円以上



袋入身代守
八百円以上

学力向上守
一千円以上

合格守

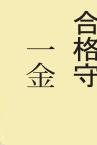
一金

八百円以上



八百円以上

合格守
一千円以上



一千円以上



一千円以上

一千円以上



病気平愈守
一千円以上



一千円以上



一千円以上



一千円以上



無病息災守
一千円以上



一千円以上



一千円以上



一千円以上



一千円以上



縁結び守
一千円以上



一千円以上



一千円以上



です
（開運・御守護・火難除・
盜難除・不淨除等のお守り
です）

五百円以上

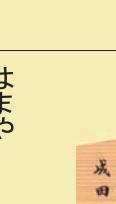
五百円以上

八百円以上

八百円以上



長寿守
一千円以上



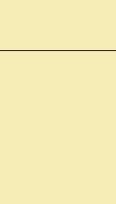
一千円以上



一千円以上



はまや
一千円以上



一千円以上



平成十九年

今年一年間に亘り、毎月お護摩修行されました皆様の芳名を掲載し厚く御礼申し上げますと共に、皆様の益々のご隆昌をご祈念申し上げます。

名古屋市
杉本重達俊
田中満之展人

奥村運送店	合名会社 清水山田商會	(株)山田商會	村瀬瀬瀬瀬瀬上島	村瀬瀬瀬瀬瀬	手島島島島	村瀬瀬瀬瀬瀬	村瀬瀬瀬瀬瀬	伊藤藤藤藤	倉知知知
多永子	多永子	順二	司央勲輝剛	義正利江	摩江	史江	十七子	十七子	淑江
"	"	"	"	小牧市	"	"	"	"	犬山市

レストランきらく
布金工業
青山 照里
大滝 末博
平部 丸裕文子
大服 通日小牧運輸(株)
日本通運(株) 本社営業所
名古屋ペリカ
ニアローワーク
川野野
村呂呂
泉春陽
名三子

岐阜市 豊橋市

志知久男 (有)栄寿 夏目物産(株) 鈴木魚せき
日本通運(株) 岐阜ペリカン アロー支店 清
日本通運(株) 岐阜支店
日通岐阜運輸(株)
日通商事(株) 岐阜支店
岐阜カウンセリン

常滑市 春日井市 山県市
〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃

成田山索の会
岐北月参講支部

十一月の大護摩供

修行者芳名

(順不同敬称略)

十月の登山講社



貞奴忌嚴修

各務原市鵜沼宝積寺町
5-189
電話 (058) 384-0202
FAX (058) 213-6083

◆編集室より
碧南支部
名古屋成田講
金山橋講支部

十二月七日、貞照寺を建立した川上貞奴女史を偲ぶ「貞奴忌」が執り行われました。【写真】

十時から靈廟において「追善法要」、十時三十分から本堂にて「諸芸上達祈念大護摩供」を奉修、引き続きソプラノ歌手金光順子さんによる「奉納コンサート」が行われ、オペラから「ある晴れた日」など六曲をピアニスト青木園子さんの伴奏で奉納、その素晴らしい歌声に約百名の参拝者が魅了されました。

写經会

平成二十年一月二十七日

成田山節分まつり

特別年男年女、開運厄除豆まき式参加者募集

明年二月二日（土）三日（日）の二日間、節分まつりを厳修いたします。特に三日は歌手のチエリッシュさん、普天間かおりさん、女優の柴城るいさんをお招きし、ご信徒皆様の開運招福、厄難消除を祈願いたします。たくさんのご参加お待ちしております。

二月三日（日）

特別年男年女豆まき式

◇特別節分券（ご祈祷料） 三万円以上

ご待遇 開運厄除祈祷札、開運厄除剣守、
金銀富貴御守、福錢、福杵、福豆、末広、
御神酒、赤飯、祝膳、福引

※本堂でご祈祷参拝後、午前十一時半、午後一時半、三時三十分の三回、特別豆まき式会場より福豆をまいていただきます。

二月二日（土）・三日（日）
開運厄除豆まき式

◇節分券（ご祈祷料） 三千円以上
◇ご祈祷時間 午前九時から午後四時
まで随時

追儺羽織を着て本堂でご祈祷参拝後、豆まき式を行います。また、各社より協賛頂いた豪華景品が当たる福引や力餅の接待もございますので、是非ご家族お揃いでご参加下さい。

◆お問い合わせ 当山信徒課まで

星まつりお守札



千円以上

明年的運勢（かぞえ歳）

九星に因る平成二十年の運勢（かぞえ歳）

○	○	●	●	○	●	○	●
木曜星 吉	月曜星 吉	計斗星 凶	火曜星 凶	日曜星 吉	金曜星 半吉	水曜星 半吉	土曜星 半吉
平成12年生 9 たね年	平成13年生 8 みどり年	平成14年生 7 ひつじ年	平成15年生 6 ひつじ年	平成16年生 5 さる年	平成17年生 4 うし年	平成18年生 3 しとね年	平成19年生 2 ねね年
平成3年生 18 ひつじ年	平成4年生 17 さる年	平成5年生 16 とり年	平成6年生 15 しめ年	平成7年生 14 いと年	平成8年生 13 ねね年	平成9年生 12 うし年	平成10年生 11 とり年
昭和57年生 27 しめ年	昭和58年生 26 いと年	昭和59年生 25 ねね年	昭和60年生 24 うし年	昭和61年生 23 とり年	昭和62年生 22 うし年	昭和63年生 21 うし年	昭和64年生 20 うし年
昭和48年生 36 うし年	昭和49年生 35 とうら年	昭和50年生 34 うし年	昭和51年生 33 うし年	昭和52年生 32 みどり年	昭和53年生 31 うま年	昭和54年生 30 ひつじ年	昭和55年生 29 さる年
昭和39年生 45 たつ年	昭和40年生 44 みどり年	昭和41年生 43 うま年	昭和42年生 42 ひつじ年	昭和43年生 41 さる年	昭和44年生 40 とり年	昭和45年生 39 いの年	昭和46年生 38 いと年
昭和30年生 54 ひつじ年	昭和31年生 53 さる年	昭和32年生 52 とり年	昭和33年生 51 いぬ年	昭和34年生 50 いぬ年	昭和35年生 49 ねね年	昭和36年生 48 うし年	昭和37年生 47 とり年
昭和21年生 63 しき年	昭和22年生 62 いと年	昭和23年生 61 ねね年	昭和24年生 60 とうら年	昭和25年生 59 とうら年	昭和26年生 58 うし年	昭和27年生 57 うし年	昭和28年生 56 みどり年
昭和12年生 72 うし年	昭和13年生 71 うし年	昭和14年生 70 うし年	昭和15年生 69 たつ年	昭和16年生 68 みどり年	昭和17年生 67 うし年	昭和18年生 66 ひつじ年	昭和19年生 65 さる年
昭和3年生 81 たつ年	昭和4年生 80 みどり年	昭和5年生 79 うし年	昭和6年生 78 ひつじ年	昭和7年生 77 さる年	昭和8年生 76 とうら年	昭和9年生 75 いぬ年	昭和10年生 74 うし年
大正8年生 90 ひつじ年	大正9年生 89 さる年	大正10年生 88 とり年	大正11年生 87 いぬ年	大正12年生 86 うし年	大正13年生 85 ねね年	大正14年生 84 うし年	明治元年生 83 とうら年
明治43年生 99 いぬ年	明治44年生 98 いぬ年	明治元年生 97 ねね年	大正2年生 96 うし年	大正3年生 95 とうら年	大正4年生 94 う年	大正5年生 93 うし年	大正6年生 92 みどり年
明治34年生 108 うし年	明治35年生 107 とうら年	明治36年生 106 う年	明治37年生 105 たつ年	明治38年生 104 みどり年	明治39年生 103 うま年	明治40年生 102 ひつじ年	明治41年生 101 さる年
							明治42年生 100 とり年

星まつりご祈祷のご案内

星まつりは、人それぞれが相当する当年星（九星）をまつり、その年の災いを除き幸せを增長する儀式であります。

○特別祈願会

二月三日より一週間ご祈祷

○詳細は、成田山法教部（○五六八一六一一二五八三）までお問い合わせ下さい。